



2020年2月7日

各 位

会社名 扶桑電通株式会社  
代表者名 代表取締役社長  
有富英治  
(コード：7505、東証第二部)  
問合せ先 経営企画室長  
下山万里子  
(TEL. 03-3544-7211)

### 配当政策の基本方針の変更に関するお知らせ

当社は、2020年2月7日開示「株式分割および定款の一部変更ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」にて、2020年4月1日（水）を効力発生日とする株式分割についてお知らせいたしました。今回の株式分割に伴う配当政策の基本方針の変更を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 配当政策の基本方針の変更の理由

普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割することに伴い、安定的な配当である普通配当を修正いたします。なお、今回の配当政策の基本方針の変更は、上記の株式分割に伴う修正であるため、実質的な変更はありません。

##### 2. 配当政策の基本方針（下線は変更部分を示します。）

（改訂前）

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題と位置付け、経営基盤の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を勘案した上で、業績に応じた利益還元と安定的な配当を継続的に実施することを基本方針といたします。

① 業績に応じた利益還元として配当性向 35%以上を目安に配当を実施してまいります。

安定的な配当である普通配当を1株当たり 80円（中間配当 40円、期末配当 40円）とし、上記配当性向を目処に計算した配当が 80円を上回る場合は、その差を業績連動配当として期末に特別配当の実施をいたします。

② 予期せぬ急激な業績の悪化や自然災害等により、通常の業務運営が困難となった場合を除き、1株当たりの配当は年 80円を下回らないものとします。

（改訂後）

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題と位置付け、経営基盤の強化と今後の事業展開に必要な内部留保の充実を勘案した上で、業績に応じた利益還元と安定的な配当を継続的に実施することを基本方針といたします。

① 業績に応じた利益還元として配当性向 35%以上を目安に配当を実施してまいります。

安定的な配当である普通配当を1株当たり 40円（中間配当 20円、期末配当 20円）とし、上記配当性向を目処に計算した配当が 40円を上回る場合は、その差を業績連動配当として期末に特別配当の実施をいたします。

② 予期せぬ急激な業績の悪化や自然災害等により、通常の業務運営が困難となった場合を除き、1株当たりの配当は年 40円を下回らないものとします。

### 3. 適用時期

2020年9月期期末配当から適用いたします。

### 4. 今後の見通し

2020年9月期の具体的な配当金額については、2020年9月期通期業績見込みが確定する段階で決定する予定です。

以 上